

- スマートフォンを使う際、データの送受信にかかる通信料を、ご利用の通信事業者にお支払いいただく必要があります。料金等の確認はご利用の通信事業者にお問い合わせください。

5. ゴルフクラブへのセットのしかた

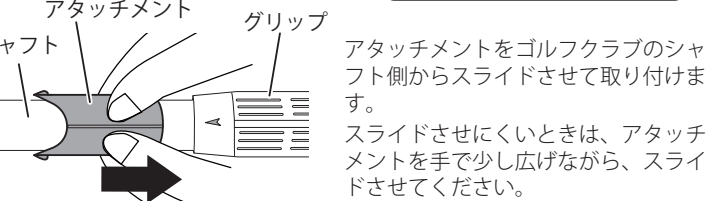
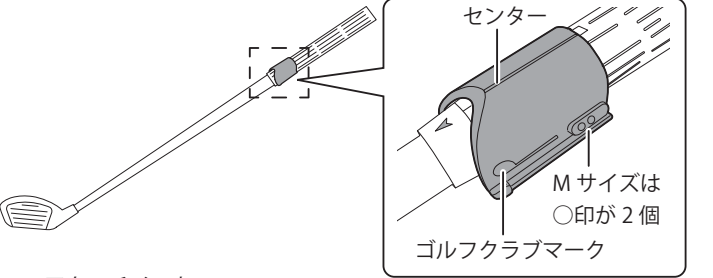
1. アタッチメントをグリップに取り付けます。

アタッチメントは M サイズをご利用ください。レディースクラブ、ジュニア用クラブ等の細いグリップをご利用の方は、S サイズをご利用ください。M サイズで取り付けができない太いグリップをご利用の方は、L サイズをご利用ください。

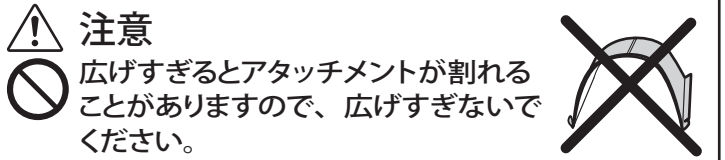
(アタッチメントの適応サイズは「同梱品の確認」をご参照ください)

このとき、アタッチメント側面のゴルフクラブマークが、ゴルフクラブの向きと合う方向で取り付けます。アタッチメントの方向を上下逆に付けると、外れて危険です。

また、アタッチメントのセンターとゴルフクラブのセンターを合わせます。

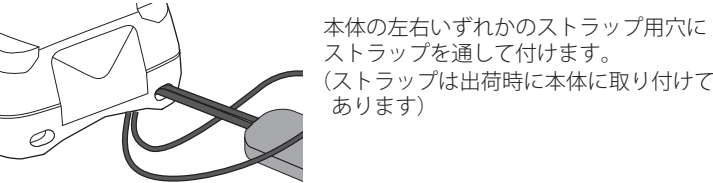


アタッチメントをゴルフクラブのシャフト側からスライドさせて取り付けます。スライドさせにくいときは、アタッチメントを手で少し広げながら、スライドさせてください。



注意
広げすぎるとアタッチメントが割れることがありますので、広げすぎないでください。

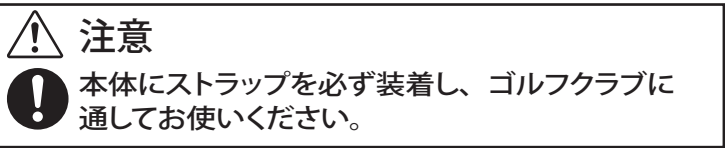
2. 本体にストラップを付け、ゴルフクラブに通します。



本体の左右いずれかのストラップ用穴にストラップを通して付けます。(ストラップは出荷時に本体に取り付けてあります)

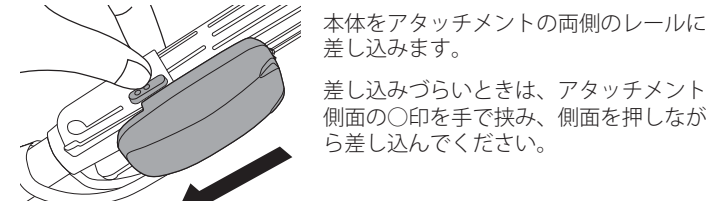


ストラップをゴルフクラブのグリップに必ず通します。



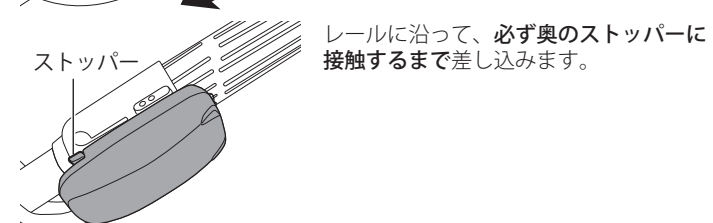
注意
本体にストラップを必ず装着し、ゴルフクラブに通してお使いください。

3. 本体をアタッチメントにセットします。



本体をアタッチメントの両側のレールに差し込みます。

差し込みづらいときは、アタッチメント側面の○印を手で挟み、側面を押しながら差し込んでください。



レールに沿って、必ず奥のストッパーに接触するまで差し込みます。

POINT

・本体のアタッチメントへの差し込みがきつい場合

無理に差し込まないでください。

アタッチメントの取り付け位置をグリップのより細い場所に変更するか、大きいサイズのアタッチメントを使用してください。

・アタッチメントの固定がゆるい(回る)場合

アタッチメントの取り付け位置をグリップのより太い場所に変更するか、小さいサイズのアタッチメントを使用してください。

4. 取り付け状態を確認します。

本体をセットした後、アタッチメントと本体が確実に固定されていることを確認します。

アタッチメントがグリップの上下方向に動いたり、周囲方向に回ることがないか確認します。

・アドレス時、本体が見えなくなるよう、ゴルフクラブの下側に装着することをお勧めします。ステータスランプが確認しにくい場合は、ゴルフクラブの上側に装着しても構いません。

・アタッチメントの取付跡が本体底面に残る場合がありますが、機能に問題ありません。

6. 使ってみる

1. 本体の操作ボタンを 2 秒以上長押しして、電源をオンにします。

ステータスランプ (青) が 2 秒間隔で点滅します。

2. スマートフォンの Bluetooth 設定をオンにします。

3. スマートフォンの「Epson」をタップして、Epson M-Tracer For Golf を始めます。

スマートフォンと本体が通信できると、ステータスランプ (青) が 2 秒間隔で 2 回点滅します。

Android の場合、本体のステータスランプは変化しません。

4. [計測] ボタンをタップして、計測画面に移り計測を開始します。

ステータスランプ (赤) が点灯し、計測状態になります。

使用するクラブと狙う球筋を設定する場合には、[Stop] ボタンをタップして計測を一旦停止してから、[Setup] ボタンをタップします。

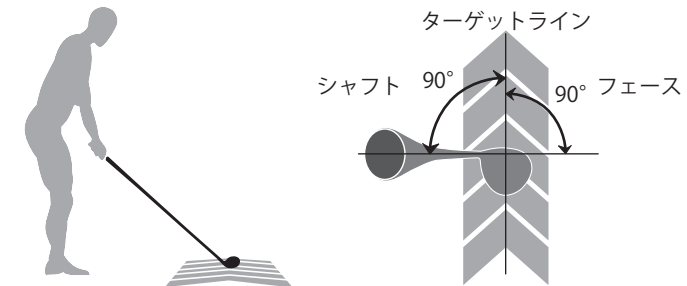
設定後に、[Start] ボタンをタップして、計測を再開します。

5. ゴルフクラブをターゲットラインに合わせて静止します。

フェース面とシャフトをターゲットラインに垂直にした状態で構えて静止します。

静止 (約 2 秒間) が検出できると、ステータスランプ (青) が点灯し、スイングできる状態になります。

静止するとき、シャフトが左右に傾いていたり、フェース面が傾いている場合は、正確に測定できないことがあります。シャフトやフェース面を傾けてアドレスする方は、静止を検出後、あらためてアドレスを取ってください。



6. スイングします。

スイングによるインパクトが検出されると、ステータスランプ (青) が点滅し、スマートフォンにデータが転送されます。

素振りやバターはインパクトが検出できないので、計測できません。以降、手順 5 と 6 を繰り返して、連続計測ができます。

7. [Stop] ボタンをタップして、計測を停止します。

計測を再開するときは、[Start] ボタンをタップしてください。

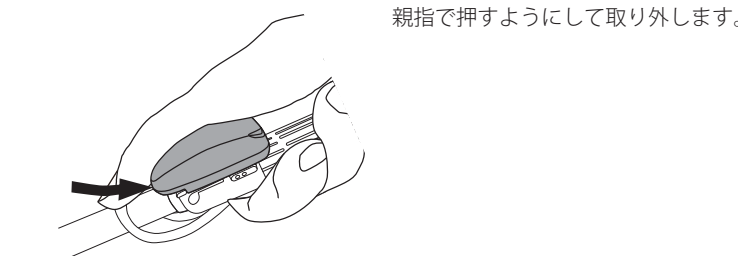
8. 解析画面に移ります。

iOS の場合は[< 解析] ボタン、Android の場合はスマートフォンの戻るボタンをタップしてください。

9. 本体の電源をオフにするには、操作ボタンを 2 秒以上長押しします。

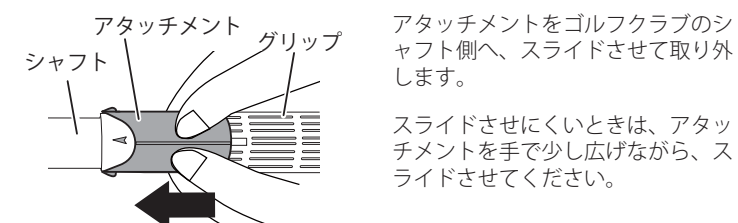
計測画面以外の画面を表示した状態で約 10 分経過した場合にも、本体の電源は自動的にオフになります。

10. 本体をアタッチメントから取り外します。



親指で押すようにして取り外します。

11. アタッチメントをゴルフクラブから取り外します。



アタッチメントをゴルフクラブのシャフト側へ、スライドさせて取り外します。

スライドさせにくいときは、アタッチメントを手で少し広げながら、スライドさせてください。

・スイング計測時の手順とランプ表示は、Epson M-Tracer For Golfが更新される際に、変更される可能性があります。最新の仕様については、Epson M-Tracer For Golfのヘルプをご参照ください。

・通常エラー状態 (ステータスランプ (赤) が 1 秒間隔で点滅する) になったときは、画面表示に従ってください。

・ハードウェアエラー状態 (ステータスランプ (赤) が 5 秒点灯 / 0.5 秒消灯を繰り返す) になったときは、本体の電源オフ / オンしてください。

・動作が不安定な状態になったときは、リセット穴に爪楊枝などを挿して、本体をリセットしてください。

お手入れは、化学薬品や洗剤等は使用せず、乾いた柔らかい布で優しく拭いてください。

7. ヘルプをご覧ください

スイングは Epson M-Tracer For Golf を使って計測します。使い方の詳細はヘルプをご覧ください。

1. 解析画面で、左上のメニューボタンをタップします。

2. ヘルプボタンをタップします。

さらに詳しい使い方のヘルプは、エプソンの下記の情報ページをご覧ください。

製品情報ページ：	http://www.epson.jp/products/msensor/
M-Tracer For Golf とは：	http://www.epson.jp/products/msensor/golf/
活用マニュアル(PDF)：	http://dl.epson.jp/products/msensor/pdf/manual_2.pdf
FAQ：	http://www.epson.jp/support/msensor/faq.htm

8. 基本仕様

通信方式	Bluetooth 2.1+EDR Class2
通信距離	約 10m (障害物がない環境) *1
動作時間	約 4 時間 *2
内蔵充電電池	リチウムポリマー二次電池
充電方法	USB バスパワー (DC+5V)
充電時間	約 2 時間 *3
動作温度範囲	0 ～ +40℃ *4
保存温度範囲	-20 ～ +45℃
外形寸法	50(D) x 27(W) x 16(H) mm
重量	約 15g

*1 通信距離は周囲の環境や通信対象の Bluetooth 機器の性能に依存して変化します。

*2 動作時間の条件は、弊社測定条件に準じます。

*3 充電時間は充電電池の使用状態により増減します。完全放電している場合、3 時間程度かかる場合があります。

*4 電池充電時 +10 ～ +35℃ (できるだけ常温で充電してください。)

無線に関する注意

無線設備について

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、技術基準適合証明を受けた無線設備を内蔵しています。

周波数について

本製品は、2.4GHz 帯の 2.402GHz から 2.480GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

2.4 FH 1

この無線機器は、2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は、10m です。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は、2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局 (以下、「他の無線局」と略す) が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と他の無線局との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、本製品の使用を停止 (電波の発射を停止) してください。
3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

VCCIについて



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

V C C I - B

9. 本製品に関するお問い合わせ先

●インフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
【電話番号】 050-3155-8280
○上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8590 へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。
松本修理センター
【所 在 地】 〒390-0863 松本市白板 2-4-14 エプソンサービス (株)
【電話番号】 050-3155-7110
* 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
* 修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>
○上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
松本修理センター: 0263-86-7660

●ショールーム * 詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿 6-24-1 西新宿三井ビル 1F
【開館時間】月曜日～金曜日 10:00 ～ 17:00 (祝日、弊社指定休日を除く)

●オプション品・消耗品ご購入
お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト (ホームページアドレス <http://shop.epson.jp/> または通話料無料 0120-938-008) でお買い求めください。(2014年7月現在)

10. アフターサービスについて

- ・製品の修理・点検については販売店または弊社修理センターにご相談ください。
- ・アタッチメント、USB ケーブルは保証書適用の対象外となっております。お買い求めの際は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
- ・本製品の補修用性能部品の保有期間は製造終了後 6 年を基準としています。

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/support/msensor/faq.htm>

11. 商標について

- ※ iPhone、iPod、iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ※ Android、Google Play は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- ※ Bluetooth (および Bluetooth ロゴ) は米国 Bluetooth SiG, Inc. の商標です。本文中における ® は省略しています。